

# 2年 G 一貫文系 数学 II

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
数学	数学 II	4	2年 G 一貫文系	数学 II (数研出版)	4STEP 数学 II + B (数研出版)

学習目標	式と証明・高次方程式、図形と方程式、いろいろな関数及び微分・積分の考えを理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し、処理する能力を伸ばす。
学習の進め方	授業は、教科書を基礎として、問題集も使用します。
評価対象・方法	定期試験・小テスト・授業への取り組み、宿題への取り組みを総合的に評価します。
受講に向けての心構えと準備	教科書の問題を全て自力で解けるようにしましょう。普段の授業、特に復習が重要です。そして、サクシードの問題をこつこつ解きましょう。解けない問題は、解答を見て、どのようにして解いているのか確認し、もう一度自分で解いてみましょう。分からない問題は、先生に質問して必ず解決しましょう。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	第1章 式と証明 第2章 複素数と方程式	3次式の展開と因数分解、2項定理、多項式の除法、分数式とその計算、恒等式、等式の証明、不等式の証明  複素数、2次方程式の解と判別式、解と係数の関係、	スタディー・サポート第1回のフォローアップ
	中間試験		
	第2章 複素数と方程式 第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 第2節 円 第3節 軌跡と領域	剰余の定理と因数定理、高次方程式  直線上の点、平面上の点、直線の方程式、2直線の関係 円の方程式、円と直線 軌跡と方程式、不等式の表す領域	
	期末試験		
二学期	第4章 三角関数 第1節 三角関数 第2節 加法定理	一般角と弧度法、三角関数、三角関数の性質、三角関数のグラフ、三角関数の応用 加法定理、加法定理の応用、 $a\sin\theta + b\cos\theta$ の変形	スタディー・サポート第2回のフォローアップ
	中間試験		
	第5章 指数関数・対数関数 第6章 微分法・積分法 第1節 微分係数と導関数	指数の拡張 指数関数、対数とその性質、対数関数、常用対数  微分係数、導関数	11月進研模試のフォローアップ
	期末試験		
三学期	第6章 微分法・積分法 第1節 微分係数と導関数 第2節 導関数の応用 第3節 積分法	微分係数、導関数 接線、関数の増減と極大・極小、最大値・最小値、関数のグラフと方程式、不等式  不定積分、定積分、面積	1月進研模試のフォローアップ
	学年末試験		